



第28週の発生動向(2004/7/5~2004/7/11)

- 1 咽頭結膜熱については、県内すべての地域において増加傾向にあり、青森、八戸を除く管内で警報が出されています。
- 2 ヘルパンギーナについては、むつ保健所管内で警報が出され、五所川原保健所管内を除くすべての地域で増加傾向にあり、注意が必要です。

第28週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
(60) 咽頭結膜熱	6	0.75	13	1.30	7	0.78	9	1.80	7	1.17	3	0.75	45	1.07	+10
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.50	11	1.10	2	0.22	1	0.20	7	1.17	3	0.75	28	0.67	-15
(62) 感染性胃腸炎	27	3.38	6	0.60	4	0.44		0.00	2	0.33	6	1.50	45	1.07	-16
(63) 水痘	10	1.25	7	0.70	12	1.33	10	2.00	6	1.00		0.00	45	1.07	-7
(64) 手足口病	1	0.13	1	0.10		0.00		0.00		0.00		0.00	2	0.05	+2
(65) 伝染性紅斑	8	1.00		0.00	1	0.11		0.00		0.00		0.00	9	0.21	-1
(66) 突発性発疹	1	0.13	2	0.20	6	0.67	1	0.20	3	0.50	4	1.00	17	0.40	-7
(67) 百日咳		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
(68) 風疹	1	0.13		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	1	0.02	+1
(69) ヘルパンギーナ	11	1.38	35	3.50	5	0.56	2	0.40	8	1.33	24	6.00	85	2.02	+25
(70) 麻疹(成人を除く)		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	-1
(71) 流行性耳下腺炎	4	0.50	2	0.20	17	1.89	3	0.60	3	0.50		0.00	29	0.69	+10
(73) 急性出血性結膜炎		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0	0.00	
(74) 流行性角結膜炎		0.00		0.00		0.00	2	2.00		0.00		0.00	2	0.18	±0

	定点数			
	インフル エンザ	小児科	眼科	基幹
青森	13	8	2	1
弘前	15	10	3	1
八戸	14	9	2	1
五所川原	7	5	1	1
上十三	9	6	2	1
むつ	6	4	1	1
合計	64	42	11	6

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

■ は注意報、■ は警報です。 「空欄」: 患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患 (16年計には、今回届出された人数を含む)

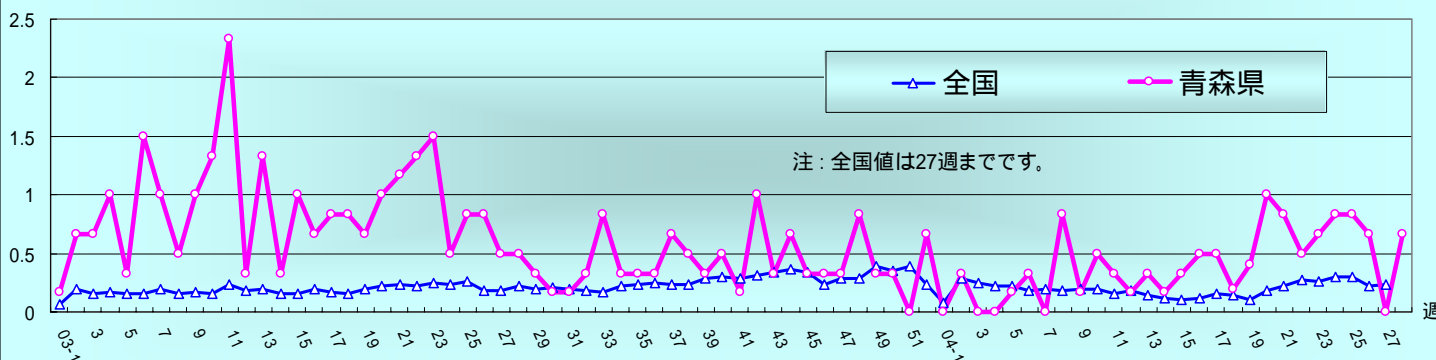
(82) マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患) 八戸保健所管内 4人 (16年計 66人)

感染症の窓

マイコプラズマ肺炎

全国及び青森県の発生状況(2003年-2004年)

定点あたり報告数



病原体

肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) が原因で、細菌に分類されています。

臨床症状

発熱、全身倦怠、頭痛、咳は乾いた咳から徐々に強くなり、解熱後も長く続きます(3~4週間)

感染予防

潜伏期は2~3週間です。飛沫で感染するため、流行期には手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚な接触を避けることが必要です。

2003年から2004年までの発生状況

全国値を上回った患者報告数で推移しています。